



山田啓二京都府知事と固い握手を交わす



多々見市長と共に全国に先駆けた「地方創生」の実現を誓う

## 池田まさよしプロフィール

昭和30年2月3日生まれ (60才)

- 昭和48年 京都府立石原高等学校卒業  
日立造船舞鶴工場入社  
(現:ジャパン マリンユナイテッド(株) 舞鶴事業所)
- 平成10年 舞鶴市議会議員 初当選  
以来3回連続当選
- 平成19年12月 舞鶴市監査委員
- 平成20年 自衛隊相談所舞鶴同志会会長
- 平成21年12月 舞鶴市議会議長・全国市議会議長会基地協議会相談役
- 平成22年 倉梯第二小子育て支援協議会  
会長・青葉中学PTA会長
- 平成23年 4月 京都府議会議員 初当選
- 平成24年 4月 舞鶴市ソフトボール協会 会長

## 推薦のことば



環日本海時代を迎えて、舞鶴若狭自動車道の開通、京都縦貫自動車道の全線開通を控え、医療・福祉の充実、港湾整備、観光振興など、府議会で精力的に取り組んでこられました。舞鶴市長さんとしっかり連携できるのは、池田まさよしさんしかありません。是非、府議会で更に活躍していただきたいものです。皆さんの絶大なご支援をどうぞよろしくお願い致します。

自民党幹事長 衆議院議員  
谷垣 禎一

池田まさよしさんは、府議会議員として地域産業の振興や、市民病院問題の解決のため医療の充実、教育、福祉、海の京都による観光振興など多方面にわたりご尽力され、舞鶴の活性化に取り組んでおられます。是非とも池田まさよしさんへのご支持、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

総務副大臣 参議院議員  
二ノ湯 さとし

池田まさよしさんの行動力と聡明さには目を見張るものがあり、舞鶴の発展にかける熱意は凄く、病院問題の解決のため府立医科大との連携強化、京都舞鶴港の振興や災害対策などに全力を注がれています。池田まさよしさんに皆様方の力強いご支援をどうぞよろしくお願い致します。

自民党府連会長 参議院議員  
西田 昌司

### 推薦

京都府知事 山田啓二 舞鶴市長 多々見良三  
参議院議員 佐藤正久 参議院議員 宇都隆史  
舞鶴市議会 創政クラブ議員団・新政クラブ議員団

## 池田まさよし後援会事務所

〒625-0053 舞鶴市金屋町10番地の5

TEL.0773-64-3673

ホームページ <http://www.ikedakai.net>

自由民主党公認

舞鶴に活力を!



# 池田 まさよし

後援会入会のご案内



# 今こそ舞鶴のために…

地域力の創造・笑顔と幸せを！

「舞鶴から活力ある京都をつくろう！」



## ごあいさつ

この四年間、中丹地域医療再生計画に基づき、市民病院が舞鶴赤十字病院の横に移転し、他の公的病院もそれぞれ医療機能充実のための施設整備が進んでいます。昨年11月には京都府立医科大学の吉川敏一学長から、舞鶴を日本の地域医療のモデル地域にするため、公的4病院を京都府立医科大学の関連病院として支援していきたいという力強い言葉をいただいています。また、京都北部が海の京都観光圏に認定され、「海フェスタ京都」の開催で大きく全国に情報発信ができました。日本海側拠点港の京都舞鶴港においても、コンテナ貨物量も過去最高を記録し、今後の発展が期待されます。昨年、舞鶴若狭自動車道の全線開通、本年は京都縦貫自動車道の開通により、近畿・北陸・中部を結ぶ高速道路網が完成し、未来に向かって大きく前に進む好機が訪れようとしています。その好機を逃すことなく、国の地方創生のモデル地域となるよう「住んでよし、働いてよし、訪れてよし」の魅力ある地域づくりを、国と地方行政の応援をもとに、皆さんでつくりあげようではありませんか。どうか、皆さんの温かいご支持・ご支援をよろしくお願い致します。



京都府議会議員

池田正義

## 私のマニフェスト



### 安全・安心のまちづくり

- 海上自衛隊や海上保安庁など国・府機関との連携を強化します。
- 港湾機能の充実はもとより、艦船や巡視船等の建造を国に要望します。
- 基幹産業の振興や中小企業の振興に努めます。
- 由良川の治水対策や高野川等の治水対策に取り組みます。
- 自然災害・原子力災害等に備えた体制の強化に努めます。



### 家族の幸せ

- 府立医科大学との連携強化による高度医療体制の充実に努めます。
- 子育て支援策の拡大や地域の実情に合った福祉の充実に努めます。
- 福祉・健康などの分野の雇用拡大に努めます。

いざ、全力投球！  
どんなときも「舞鶴のために、市民のために！」



安倍総理とともに



### ふるさと再生の仕組みづくり

- 農林水産業及び商工業の振興を図り、新規就業支援に努めます。
- 地域資源を活かした新たな観光資源の具現化を目指します。
- 地方創生の実現を目指します。



### 伝えたい日本人の心

- 日本に生まれたことに感謝する社会を目指します。
- 家族の絆、地域の絆のある社会を目指します。
- 国の歴史観を正しく伝え、世界から信頼される人材の育成に努めます。